

2018年10月12日  
株式会社ボーネルンド

## 走る・跳ぶ・回る…全身を使った動きを生む設計の工夫と遊具で、雨の日も思い切り遊べる！ 東京都「としまえん」内の屋内あそび場を、ボーネルンドがプロデュース 1000㎡の広大な屋内あそび場「アソブラボー」が、11月23日(金・祝)にオープン

子どもの健やかな成長に「あそび」を通して貢献することを目指し、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、東京都練馬区の遊園地「としまえん」内の屋内あそび場「アソブラボー」を開発しました。当施設は、2018年11月23日(金・祝)にオープンを予定しています。

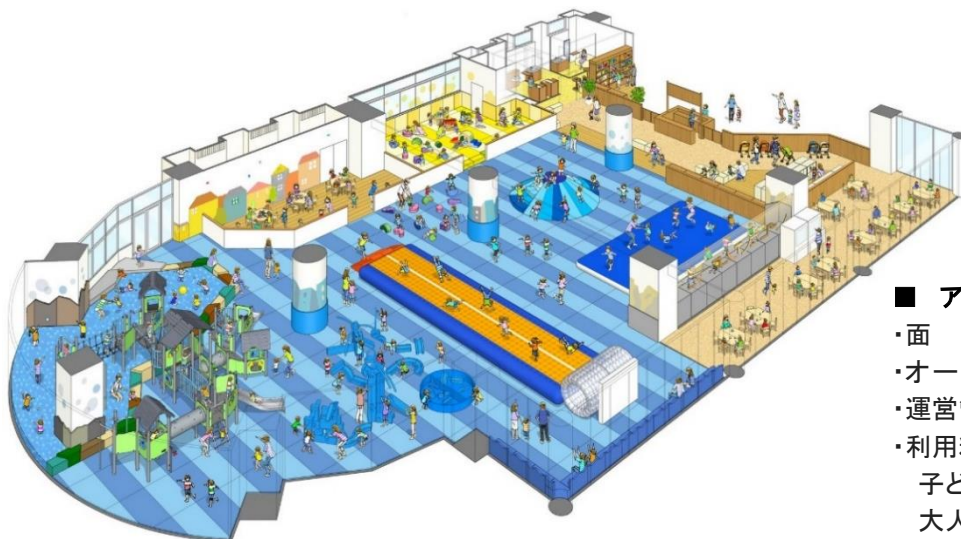
**雨の日や平日のお出かけ先にも！低年齢の子どもが楽しめる施設を目指し、としまえんとボーネルンドが協働**

公園の遊具撤去・あそび制限などから、子どもが体を動かして存分に遊べる環境が減少している昨今、当社は全国21ヶ所で、親子の室内あそび場施設「キドキド」の開発・運営を手掛けています。“走る・跳ぶ・登る”などの多様な体の動きができるよう設計されたアクティブエリアと、創造あそびに集中して取り組めるエリアが一体となり、“こころ・頭・からだ”のすべてを使って存分に楽しめます。さらに、常駐する「プレイリーダー」が子どもの発達や興味に合わせたあそびを提案します。現在、年間約277万人以上の親子に来場いただいています。



年間来場者数が100万人を超える人気遊園地「としまえん」では、低年齢の子ども連れも楽しめるよう施設の拡充を行っており、雨の日やファミリー層の集客、さらに遠足などの平日の集団利用にも対応できる施設として、当社の「屋内あそび場」を導入することになりました。

**としまえんの屋内あそび場「アソブラボー」…11月23日オープン！広い場内で、走って跳んで楽しめる**



### ■ アソブラボー

- ・面積：1000㎡
- ・オープン：11月23日(金・祝)
- ・運営管理：株式会社豊島園
- ・利用料金：
  - 子ども(6か月～小学生)…1,500円
  - 大人…500円

としまえんの屋内あそび場「アソブラボー」は、当社が「キドキド」で蓄積したノウハウを凝縮しつつ、そのうえで、集団でも遊びやすいことを目指して環境設計を行いました。

最大の特長は、1000㎡の広さを活かして、子どもが室内でも存分に体を動かせるように設計したアクティブエリアです。思い切り走り回る、ダイナミックに全身を使って自分の限界に挑戦する、友だち同士で考えたあそびを一緒に楽しむといったあそびが生まれる環境をつくりました。

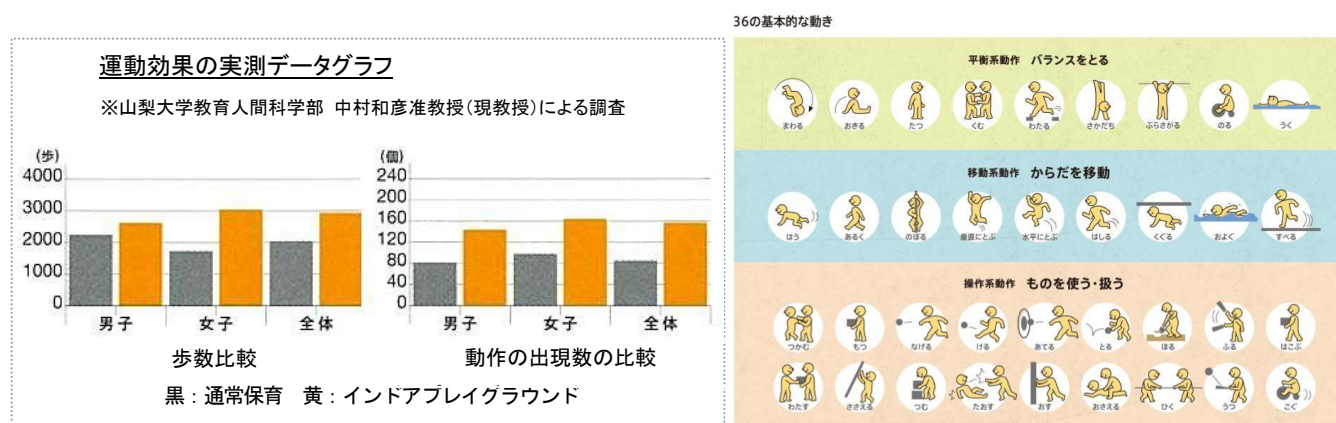
これらのあそびは、かつて公園や空き地などで自然に発生していた、子どもの身体の成長と社会性を育むことにもつながる大切なあそびです。しかしながら近年、治安面の心配や近隣トラブルの種になるとして公園でのあそびが制限されるなど、その機会は失われつつあります。また、少子化が進み、集団あそびが生まれにくくなっていることもその機会が減少している要因として考えられます。

今回プロデュースした「アソブラボー」では、こうした機会を創出すべく、動線を広く取って遊具を配置し、子どもが制限されることなく存分に体遊びを楽しむことができたり、集団遊びが生まれやすくなる工夫をしています。場内は、アシックス社と共同開発した、衝撃緩衝性に優れた素材の床マット「トラックス・ゲルマット」を全面に敷いており、転んだ際の怪我の発生を軽減させ、子どもがよりアクティブな体遊びに挑戦することをサポートします。また、走ったり跳ねたりできるトランポリンのようなマット「エアトラック」や、中に入って全身を 360 度使った回転運動が楽しめる「サイバーホイール」、ボールプール内には大型のアスレチック遊具などを設置しています。

他にも、創造性を育むブロック遊びやごっこ遊びが楽しめるコーナー、6～18 か月の赤ちゃんのための設備や遊具が揃ったベビーコーナーを設けています。お弁当の持ち込みが可能な飲食スペースや授乳室、おむつ替え台なども完備されており、小さい子ども連れでも安心して親子で利用できます。また、当社による子どもの発達とあそびに関する研修を受けた「プレイリーダー」が、子どもの発達や興味に合わせたあそびを提案します。

### 当社あそび場施設の運動効果について

当社のあそび場施設で遊ぶことには、通常保育と比較して歩数が約 1.5 倍、跳ねる・転がる・くぐるなどの動きの多様性が約 2 倍という高い運動効果があることが証明されています。また、たくさんの動きを体験できるような環境づくりと、プレイリーダーによるあそびの提案を行なっています。人間の体の動きは以下の 36 種類に分類できますが、キドキドではこのうち 20 種類以上の動きをわずか 30 分で体験できることもわかっています。



### 【ボーンネルドについて】

ボーンネルドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 78 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタート。全国 21 ヶ所、年間約 277 万人、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の屋内あそび場を含めると全国約 30 ヶ所、年間 350 万人以上の親子が訪れています。

#### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンネルド 広報室  
 担当: 金山、村上  
 Tel: 03-5785-0860、080-5901-3591  
 e-mail public-relations@bornelund.co.jp

#### 【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーンネルド  
 Tel: 0120-358-518(月～金 10:00～17:00)